

昭和の森

カタクリガイド

川北紀子(千葉市)

日 時：2021年3月26日(金)～28(日) 11時～14時

天 候：26・27日晴れ 28日曇りから雨

参加者：585名(26日228名、27日307名、28日50名)

担当指導員：26日…山下美佐子・竹内利子・川北紀子

27日…坂本文雄・伊藤道男・梅宮玲子

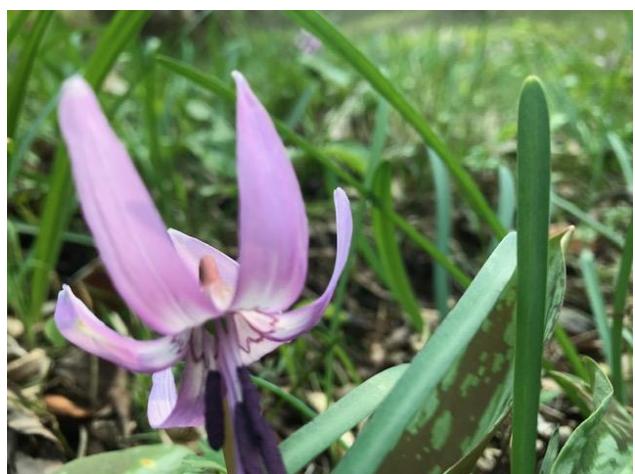
28日…藤田 隆・長江英子・武田宏子 以上9名

コロナ禍の中、昨年は開催できなかったカタクリガイドでしたが、今年は何とか開催することができました。今年のカタクリの開花は早く、当日は満開を少し過ぎたところでした。昭和の森のサクラも満開を迎えており、26・27日はお天気も良かったため 大勢の来園者がありました。最終日の28日は雨に降られたため 正午で切り上げとなりましたが、3日間 コロナ禍仕様でのカタクリガイドを実施いたしました。パンフレットや掲示物を充実させ、来園者との距離を取りながらのカタクリガイドでしたが、来園者の皆さんにはカタクリの花にとても癒されていたようです。

歩きづらい中菖蒲田の畦道に 公園管理者が人工芝をひいてくださったため、来園者は一方通行の道をスムーズに歩けて、また密にならずにカタクリの観察ができたと思います。カタクリの開花数の方は、例年並みか、少々減ってきてているように思われました。カタクリの葉に岡田のオレンジ色の斑点(さび病の一種でしょうか?) や温暖化の影響が出てきているのか、今後が気になるところではあります。コロナ禍が早く収束して、来年もたくさんの方にカタクリの花を見られることを切に希望いたします。



昭和の森 菖蒲田の北斜面に広がる
カタクリの群落



春の陽ざしを浴びて、密標を
のぞかせるカタクリの花